



坂東地域アグリ通信

令和6年1月 29日
坂東地域農業改良普及センター 発行
坂東農業改良普及事業推進協議会
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

女性農業士坂東支部が移動研修を実施しました

女性農業士会坂東支部では会員の親睦・交流を図り、資質向上に資するため、年1回を目安に移動研修を開催しています。12月6日、先進的な女性農業者グループの取り組みと、イチゴ生産の多角経営の視察を目的として、「花農場あわの」と「いちごの里ファーム」を視察しました。

花農場あわのでは、リース製作や会社設立者から活動に関するお話を伺うとともに、同施設内のレストランで、農場で栽培したハーブや地場産野菜などを使用した料理を堪能しました。同社は会社設立メンバーの農家女性が農場管理、レストラン経営、体験教室の運営からクラフト品の製造・販売まですべてを行っており、参加者は幅広い経営内容・豊富な体験メニューに高い関心を示していました。

いちごの里ファームでは、施設の見学のほか、6次加工品の試食等を行いました。観光農園ではイチゴのほか、季節に合わせた品目を多数作付けしており、自社農場の作物を使用した加工品を販売しています。参加者は加工品の豊富さのほか、観光農園の品目の多さにも驚いていました。

今回の移動研修は4年ぶりの県外研修であり、「幅広く活動されていて凄い」、「なかなか支部の皆と遠出する機会もないので楽しかった」等の声が聞かれました。

普及センターでは引き続き、活躍する女性農業者の育成に向け、支援していきます。



令和5年度坂東地域4Hクラブ活動発表会を開催しました

1月19日に坂東市役所にて、坂東地域4Hクラブ連絡会議及び坂東地域農業改良普及センターの共催で、「令和5年度坂東地域4Hクラブ活動発表会」を開催し、管内4つの4Hクラブ員の他、助言者の農業三士、関係機関等あわせて49名が参加しました。

発表会では、各4Hクラブの活動内容を発表しました。なお、いばら4Hクラブの活動発表「マルチの有無が干しいもの品質に与える影響」は、2月8日に県庁で開催される「令和5年度茨城県農業青年プロジェクト実績発表会」に坂東地域の代表として発表します。

発表会に続き、独立行政法人農畜産業振興機構の伊澤昌栄氏を講師に迎え、「今般の野菜需要動向について（業務加工用を中心として）」と題して近年の野菜の需要動向の変化や、加工業務用で国産野菜が求められる事例等をお話していただきました。

参加者からは、「クラブごとに特色ある取り組みを行っていて面白かった」、「買い手を考えた農業の必要性を改めて意識した」等の感想が聞かれました。

普及センターでは、今後も4Hクラブ員等の若手農業者が取り組むクラブ活動の支援とともに、地域を担う農業者の育成を図っていきます。



令和6年産タマネギのほ場巡回を行いました

12月21日にJA茨城むつみ、全農いばらきと共同でタマネギのほ場巡回を行いました。今回のほ場巡回では、玉葱研究会所属の8名が11月～12月上旬にかけて定植したタマネギの生育状況を確認しました。一部のほ場では定植が遅れてしまい、葉色がやや薄いものも見られましたが、全体的に生育はおおむね良好な様子でした。

全農いばらきからは、今後の雑草管理や病害虫管理における注意点などに関する資料が配布されました。生産者からは、今年は温暖な気候であるため、例年よりも生育が早いため追肥のタイミングをどうすればよいか等の質問がありました。

普及センターでは、今作も無事に収穫時期を迎えられるよう、引き続き関係機関と連携しながら玉葱研究会を支援していきます。



ネギの黒腐菌核病に注意しましょう

病徴および生態

★比較的低温(5～20℃)を好む土壤病害で、12～2月頃に感染し、4～5月頃に発病が見られます。菌核は土壤中で4～5年と長期に生存するため、一度多発生すると、その後の防除が困難になります。

- 低温期に感染し、外葉の黄化、株のしおれから生育不良となり、病状が激しい場合には株が枯死します。
- 発病株の地下部や葉鞘部は黒く腐敗し、黒変部の表面にはゴマ粒大の黒い菌核が多数形成されます。



防除対策

- 発病株を発見したら早急に抜き取り、ほ場外に持ち出しましょう。未発生ネギほ場への病原菌核の持ち込みを防ぐため、多発生ほ場での耕起作業後などにはロータリー等の洗浄を徹底しましょう。
- 菌核が好む酸性土壌にならないよう、作付け前に石灰資材等を施用し、pH値を改善しましょう。
- 多発生ほ場での作付は避け、ユリ科(タマネギ、ニンニク、ニラ等)以外の作物で輪作を行いましょう。

※輪作作物として**ソルゴー**や**カラシナ**は黒腐菌核病の発病を抑制することが知られています

2月 土壌診断実施日のお知らせ

2月7日(水)、21日(水)の2回の予定です

- 個人の農家の方が対象です。
- 受け付けは前日まで可能ですが**先着順**となりますので、お早めにお持ちください。電話等での**予約は行っておりません**。
- 1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断となります。
- **1人あたり5点以内**の持ち込みでお願いします。

編集後記

遅ればせながら、明けましておめでとうございます。私は年始に山梨旅行に行ってきました。悪天候で富士山は見られませんでした。ほうとうを食べることができたのでとても幸せでした。本年度もよろしく申し上げます。(パティン)